

Physical Therapy in Obstetrics; PTO

# 産科領域における 理学療法を考える会

現在、様々な形でウィメンズヘルスにおける理学療法の重要性が議論されています。産前産後の女性への最善のケア提供を目指し、医師、助産師、理学療法士がともに議論し、学びあう場を設けました。ゴールデンウィークのお忙しい最中とは存じますが、是非この機会に、ご来場いただき、ともに議論しましょう！

日時

2018年5月3日(木・祝)

13:00～17:00

定員

100名

(要申込)

医師  
助産師  
大歓迎!

会場

杏林大学医学部附属病院(東京都三鷹市新川6-20-2)

参加費

4,000円

お申込先(QRコードもご利用ください 4/6 17時まで)

<https://goo.gl/forms/NlmxQyEwzzz65gca2>

\*参加申込後の1週間以内の参加費振込をもって参加確定となります。



## プログラム

1. 米国のウィメンズヘルス理学療法 Lori Mize アメリカ理学療法士協会ウィメンズヘルスセクション副会長
2. 日本のウィメンズヘルス理学療法 山本綾子 日本理学療法士協会ウィメンズヘルスマンズヘルス部門
3. パネルディスカッション ～日本の産前産後理学療法のいまとこれから～  
理学療法士、産婦人科医師、助産師の立場から医療機関、地域での活動の現状と今後の展望についてパネルディスカッションを行います。フロアとのディスカッションを交えながら、明日からの連携について相互理解を深めます。

お問い合わせ

NPO法人周生期医療支援機構 jimuj@also-japan.com

参加費振込先:北國銀行 七尾支店 普通 805007



主催: NPO法人周生期医療支援機構

共催: NPO法人女性医療ネットワーク、APTA Section of Women's health

## 産科領域における理学療法を考える会のご案内

### Physical Therapy in Obstetrics; PTO

現在、様々な形でウィメンズヘルスにおける理学療法の重要性が議論されています。産科領域においても理学療法をさらに有効に活用していく中で、多職種連携が欠かせません。本会は、産前産後の女性への最善のケア提供を目指し、医師、助産師、理学療法士がともに議論し、学びあう会です。

今回は米国理学療法士協会ウィメンズヘルス副会長である **Lori Mize** 博士をお招きし、米国における連携の歴史を伺いながら今後の日本の医療の方向性を探る機会を設けました。ゴールデンウィークのお忙しい最中とは存じますが、是非この機会に、ご来場いただきともに議論しましょう！

日 時：2018年5月3日（木）13：00～17:00

場 所：杏林大学医学部附属病院（東京都三鷹市）

アクセス：<http://www.kyorin-u.ac.jp/hospital/access/>

募集人数：100名 ※定員になり次第、受付を終了いたします

主 催：NPO 法人 周生期医療支援機構

共 催：NPO 法人女性医療ネットワーク、APTA Section of Women's health

参加費：4,000円

申込方法：次ページに記載しております

申込期間：2018年3月20日（火）～ 4月6日（金）17：00

※申込みフォームの受付は上記日時で締め切ります

## 《申し込み方法》

1. 下記申し込みフォームより参加者情報を送信してください。
2. 申し込みフォーム送信から 1 週間以内に参加費をお振込みください。期日までにご入金を確認できない場合、お申し込みは取り消しとなりますのでご注意くださいませ。  
(お振込先は下記に記載のとおりです)
3. 参加者情報および参加費ご入金のを確認できましたら、確認のメールをお送りいたします。ご入金から 1 週間以内を目処にメールをお送りいたします。確認メールが届かない場合はお手数ですがお問い合わせください。受付終了後のお問い合わせにはご対応いたしかねます。あらかじめご了承ください。

## 《申し込みフォーム》

<https://goo.gl/forms/NlmxQyEwzzz65gca2>

※ 同施設内のグループ参加の場合は、その旨をご記載下さい。グループ参加の場合でも、全員の参加者情報が必要です。各自において申し込みフォームを送信してください。

## 《参加費振込先》

参加費 4,000 円を下記へお振り込み下さい。

【銀 行】北國銀行

【支 店】七尾支店

【口座番号】普通口座 805007

【口座名義】特定非営利活動法人 周生期医療支援機構

【名義カナ】トクヒ・シユウセイキイリヨウシエンキコウ

※振込手数料はお振込者様でのご負担をお願いいたします。

※金融機関発行の受領証をもって領収証に代えさせていただきます。

《プログラム》

**1:米国のウィメンズヘルス理学療法 13:00-14:30**

**Lori Mize アメリカ理学療法士協会ウィメンズヘルスセクション副会長**

アメリカ理学療法士が産科領域または泌尿器領域で活躍している実戦例を紹介しながら、どのような教育システムで安全に患者様に理学療法を提供しているのか解説。

**2:日本のウィメンズヘルス理学療法 14:30-15:10**

**山本綾子 日本理学療法士協会ウィメンズヘルスマンズヘルス部門**

日本のウィメンズヘルス領域の理学療法の現状と展望を解説。

~~~~~ 休憩 ~~~~~

**3:パネルディスカッション～日本の産前産後理学療法のいまとこれから～ 15:25～17:00**

**①日本の病院内での取り組み実践報告1**

**粕谷もも 立川相互病院 (理学療法士)**

**「日本の保健医療システムの中で行う産前産後理学療法」**

**②日本の外部活動の取り組み実践報告2**

**杉山さおり Good Posture (理学療法士)**

**「地域活動として行う産前産後理学療法」**

**③産婦人科医から見た理学療法の可能性**

**高多佑佳 恵寿総合病院 (産婦人科医師)**

**「産科医療の現場でみえる理学療法のニーズ」**

**④助産師から見た理学療法の可能性**

**涌嶋嘉子 千船病院 (助産師)**

**中島香織 東峯婦人クリニック (助産師)**

**「産科医療現場での助産師と理学療法士との連携を目指して」**

**⑤ディスカッション「明日から行う連携のあり方」質疑応答**

**上記登壇者+参加者全員**

以上